

過去の企画展で話題を集めた収蔵資料に新出資料も交えて大公開!

鹿沼まるごと博物館
第10回企画展



RE-CREATE



2024年12月7日(土) ≫ 12月22日(日)

鹿沼市文化活動交流館 ギャラリー

鹿沼市睦町1956-2

時 間:午前9時≫午後5時

休館日:月曜日(12月9日・12月16日)

入場無料

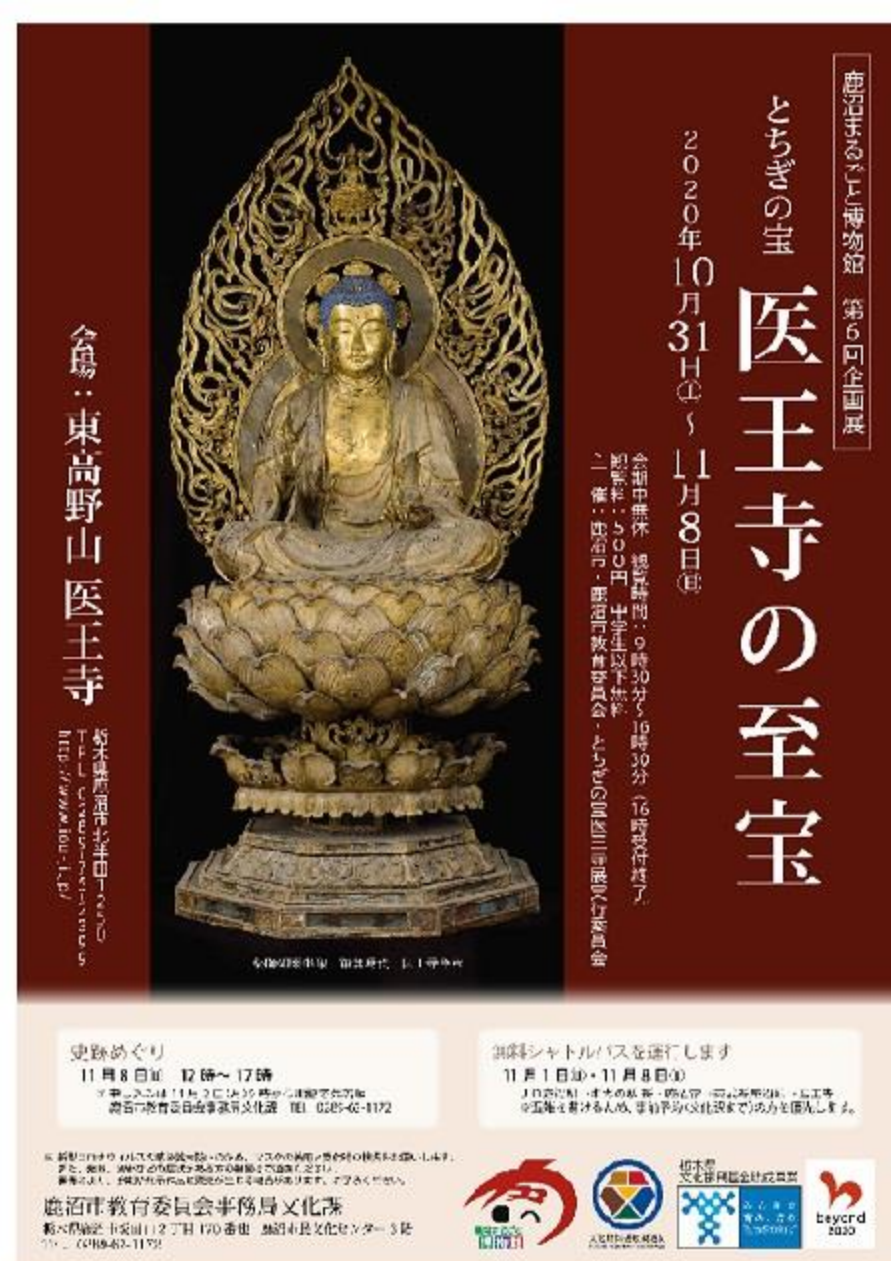
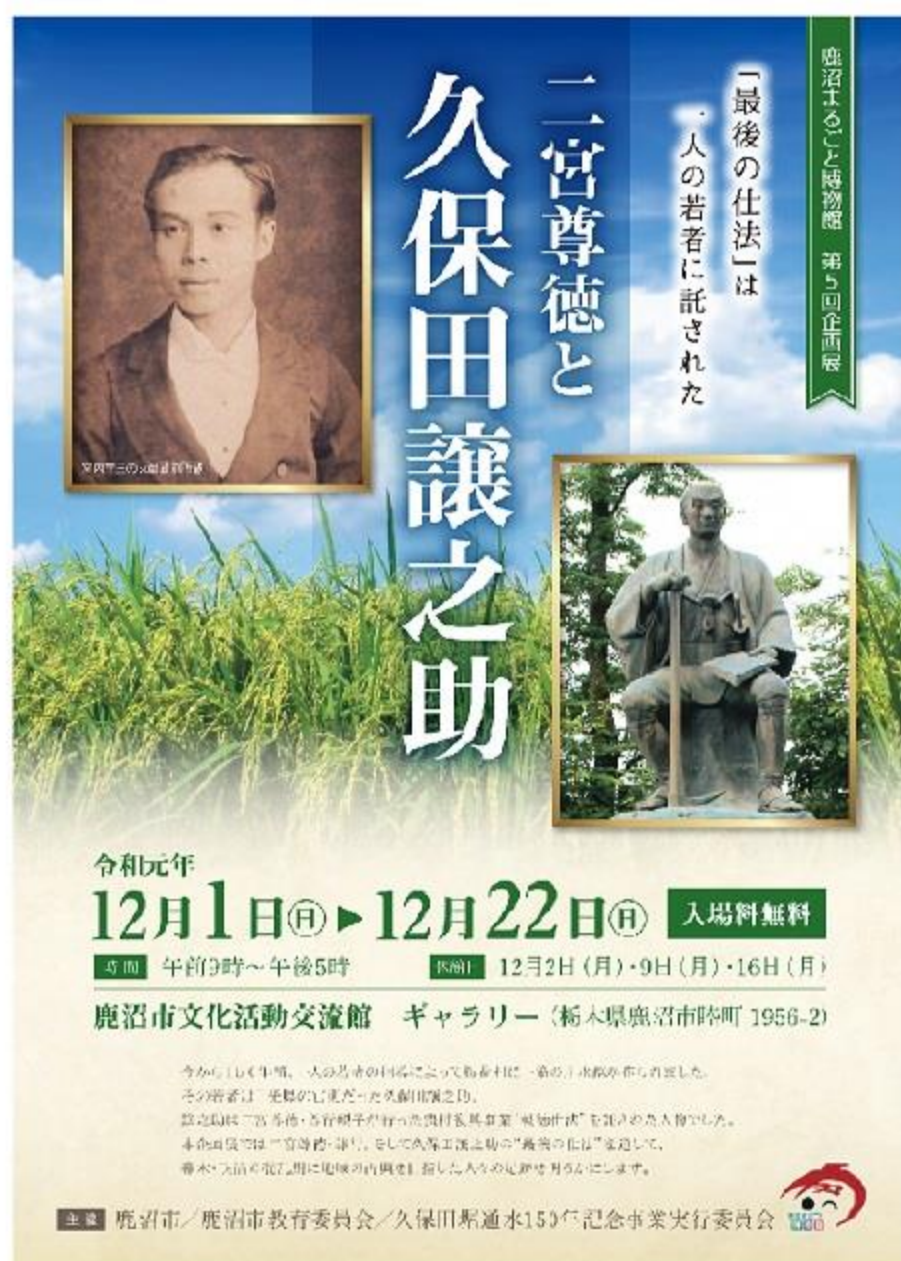
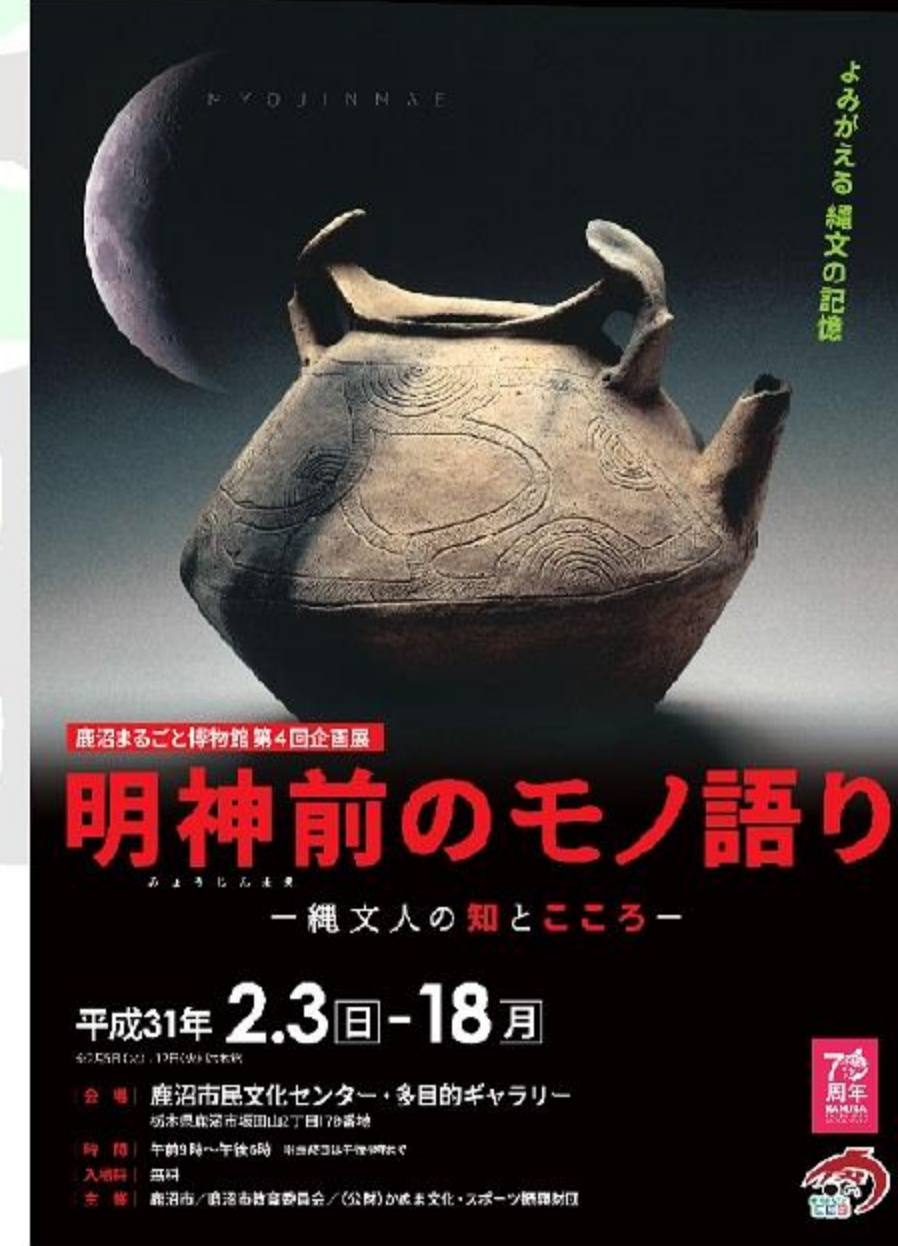
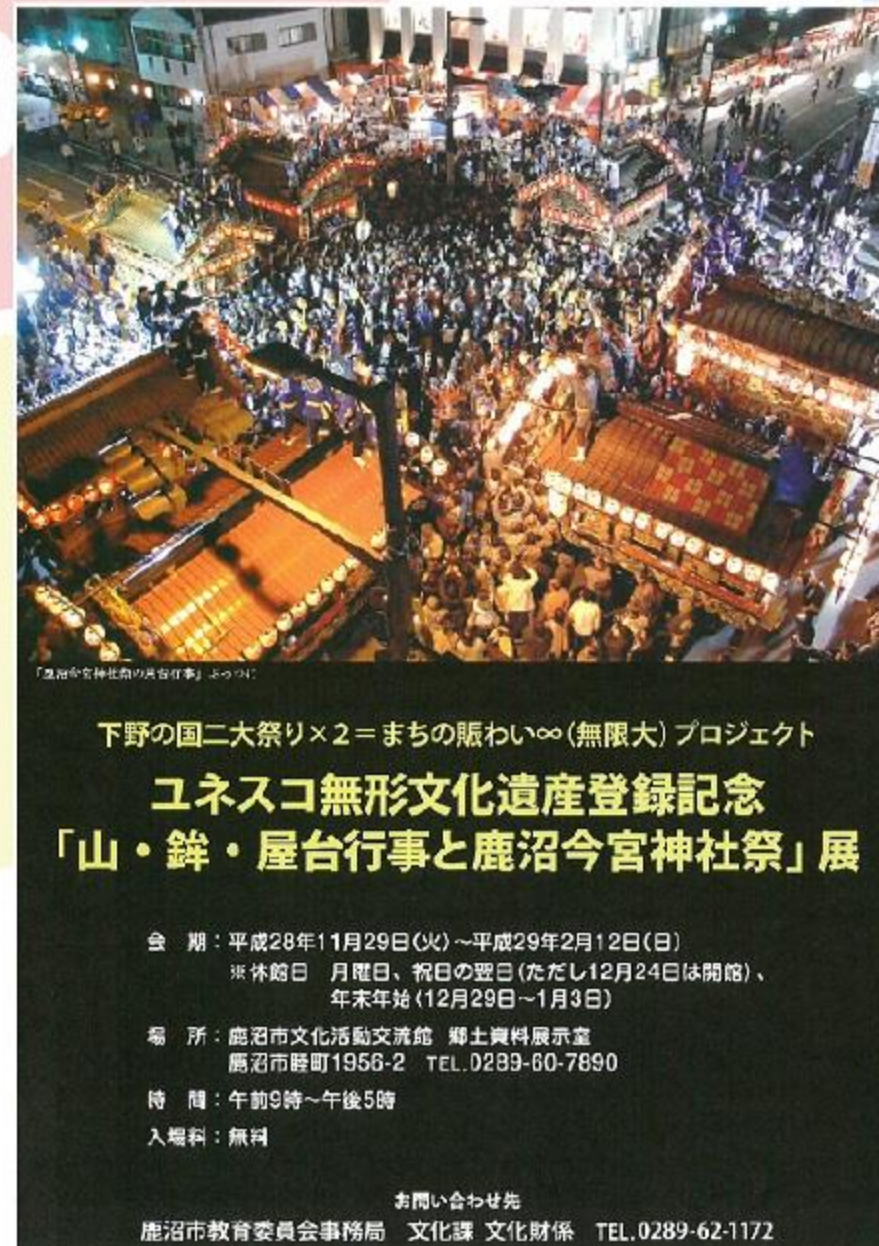
主催:鹿沼市、鹿沼市教育委員会、鹿沼まるごと博物館第10回企画展実行委員会



「まる博」企画展の成果を《再構築》する

リ・クリエイト

平成27年度に「鈴木石橋と麗澤之舎」を開催してから今回で10回目の節目を迎える「鹿沼まるごと博物館」企画展。企画展終了後も調査を継続する中で新資料が発見されることがあり、また令和3年度「災禍の祈り」では新型コロナウイルス感染症の影響により十分な展示期間を設けることができませんでした。こうした状況を踏まえ今回はリバイバル展示として、過去の企画展で展示した逸品に加え、近年新たに調査した資料を展示することで、「まる博」の成果をまさしく再構築「リ・クリエイト(re-create)」し還元することを目的とします。



鹿沼まるごと博物館企画展ポスター(左上から: 第1回「鈴木石橋と麗澤之舎ー鹿沼の知と文化の潮流ー」(平成27年度)、第2回「山・鉾・屋台行事と鹿沼今宮神社祭」(平成28年度)、第3回「蔵出し! 鹿沼の文化財ー新資料でたどる歴史と文化ー」(平成29年度)、第4回「明神前のモノ語りー縄文人の知とところー」(平成30年度)、第5回「二宮尊徳と久保田譲之助ー最後の仕法が拓いた未来ー」(令和元年度)、第6回「とちぎの宝 医王寺の至宝」(令和2年度)、第7回「災禍の祈り」(令和3年度)、第8回「学校誕生」(令和4年度)、第9回「鹿沼城」(令和5年度))

企画展関連イベント

○記念講演会

「いまふりかえる疫病とのたたかい」

日時: 12月14日(土)午後1時30分～3時50分

会場: 鹿沼市民情報センター マルチメディアホール

講師: 久野俊彦氏(東洋大学文学部非常勤講師)

「疱瘡神の詫び証文ー鹿沼における呪符の伝播ー」

下田太郎氏(有限会社随想舎編集部)

「100年前のマスクと予防接種

ースペイン・インフルエンザの流行ー」

定員: 100人(先着順)

○ワークショップ

「本に親しむ! 自分だけの本をつくってみよう」

日時: 11月30日(土)午前10時～正午

会場: 鹿沼市文化活動交流館 多目的創作工房室

講師: 濱野絵梨子氏(栃木県立図書館主任司書)

渡邊菜結氏(同司書)

定員: 10組20人(先着順・材料費500円)

*おひとり様での参加可 *小学校高学年以上が対象

申込
お問い合わせ

鹿沼市教育委員会事務局 文化課 ☎0289-62-1172
鹿沼市坂田山2-170かぬまケーブルテレビホール3階

○トークイベント

「2つの『鹿沼』を読む

ー近代のはじまりと『街』ものがたりー」

日時: 11月30日(土)午後2時～4時

会場: 鹿沼商工会議所 大会議室

講師: 下田太郎氏(有限会社随想舎編集部)、野中富弘・堀野周平(文化課)

定員: 80人(先着順)

○関連講座

「鈴木石橋の学芸と学縁

ー『周易象義』『石橋文集』『石橋詩稿』概観ー」

日時: 12月15日(日)午後1時30分～3時

会場: 鹿沼市文化活動交流館 多目的創作工房室

講師: 大森幹太氏(二松學舎大学大学院博士後期課程)

定員: 40人(先着順)

○ギャラリー・トーク(展示解説)

日時: 12月7日(土)、22日(日)午後2時～(1時間程度)

申込: 不要

表面(左上から) 常楽寺録事堂大絵馬、鈴木石橋肖像(部分)、仕法で使用した測量器具(今市報徳二宮神社蔵)、子持勾玉、紅鹿チーム写真、鹿沼城跡から発掘された漆器